

西伊豆健育会病院

椿 佳也（事務部 / IT）

功 績	365日24時間止まらない医療を支えるIT基盤の守護者となっている功績
推薦者氏名	マネージングディレクター 大友悠平
推薦理由	椿は増加するシステムを円滑に作動するように把握に努めています。それと同時に故障や不具合に即座に対応、常にコスト意識を持ち最低限の費用で復旧する様に対応し限られた資源の中で工夫して診療機能の向上と維持に大きく寄与しています。

内 容

椿氏は、当院においてただ一人のIT担当者として、電子カルテをはじめとする多岐にわたる院内システムの管理・運用を担い、日常的な保守対応から突発的なトラブル対応まで、常にオンコール体制で業務に従事しています。近年、医療の高度化・ICT化に伴い、スマートベッドやナースコール、画像診断、栄養科、薬剤関連など管理対象のシステムは増加・多様化していますが、それらすべてを一人体制で安定的に支えています。

西伊豆地域は沿岸部に位置し、雨や風の影響を受けやすく、年間で3～5回程度の停電が発生する地域特性があります。12月13日17時20分頃、雨天・強風により停電が発生し、電力供給の復旧まで約30分を要しました。今回は20分以上に及ぶ停電となり、電子カルテを含む複数のサーバーが停止し、近年導入したスマートベッドシステムやナースコールシステムも含め、ほぼすべてのシステムに復旧対応が必要となる深刻な事態でした。

連絡を受けた椿氏は即座に出勤し、診療継続を最優先にシステム復旧に着手しました。当日は停電直後に救急搬送が2件重なるという状況下でしたが、迅速かつ的確な対応により診療への影響を最小限に抑えました。さらに病棟、画像診断、栄養科、薬剤部門など複数システムの復旧を並行して進め、20時頃には大半の不具合を解消しました。電子カルテ用PC2台が故障する結果となりましたが、日頃からの高いコスト意識により、代替部品を最小限に抑えた修繕を実施しています。

有事対応力、責任感、コスト意識を兼ね備え、365日24時間「断らない医療」を掲げる西伊豆健育会病院をIT面から支える不可欠な存在であり、その功績は理事長賞にふさわしいものと考え、ここに推薦いたします。